

【キリエが見た夢パン
ケーキだらけの幻の中】

どら焼きパンケーキ中佐

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

キリエがパンケーキの悪夢を見るお話です！

目次

【キリエが見た夢パンケーキだらけの幻 の中】	1
---------------------------	---

【キリエが見た夢パンケーキだらけの幻の中】

私はキリエだよ。

コトブキ飛行隊の用心棒をお仕事にしてる。

今日もバカチと口喧嘩して、レオナに叱られて、ザラがたしなめてくれて、ケイトは冷静に状況を述べて、エンマはケイトに少し皮肉なツツコミを入れていたなあ

実にいつも通りのコトブキ飛行隊だ……

「マロちゃん♥マロちゃん♥マロマロマロちゃん♥」

「バカチ!!うるさい!」

「キリエにはマロちゃんの可愛いさがわからななんて、しんそーしんりがパンケーキで出来てんじゃない?」

「む〜!!」

「はい、はい、二人とも早く寝なさい。」

ザラが私とバカチの間に入って喧嘩は終わった……

《本当にパンケーキの夢を見そうな気がする……》

… z z z … z z z … z z z … z z z … z z z … z z z … z z z … z z z … z z z … z z z …

zzz

「ふわ〜よく寝た！」

ポカリッ！

「イタツ!!!」

「ばっかもーん！お前の隼一型にはオイル代わりにパンケーキの液体入れてやった！早く出撃しねえと頭ん中にパンケーキ流し込んで中身総ヒツカエにしてやんぞ！」

「ヒイヒイ!!」

なんで？なんで？なんで？なんで？なんで？

いくらなんでもおかしいよ!!

ナツオ班長は冗談は言わないタイプの人だよ！

不思議な事に私の隼一型はパンケーキ燃料で稼働し、無事に空戦を終えて帰還出来た

……

「キリエ、マダムが今回の報酬を渡すから来て欲しいそうだ。」

レオナにそう言われた私はマダムの個室をノックした。

コンコンコンコン

「入って……」

「マダム、お給料戴きに来ました！」

ゴツン！

「イタイ……」

「キリエ……パンケーキの食べ過ぎには気をつけるようにな？」

「パンケーキ……？怖いよ……パンケーキ怖いよ……パンケーキ怖いよ……」

「キリエがパンケーキを怖がる。これは天変地異の前触れ。」

「ケイト。不吉な事は言わないでくださいまし。」

「キリエ……大丈夫？」

『マロちゃんマジ天使……』

「キリエが……キリエが……おかしくなっちゃった！」

「リリコさんをお呼びください。」

「パンケーキでございませす。」

「キリエにはこれが一番クスリだ……ぶち込んでくれ。」

《むぐぐぐ……！》

「パンケーキ♥」

私の悪夢は終わった……

ただいま♥愛しのパンケーキ♥

〜完〜